

法人文書の紛失・誤廃棄について

今般、当機構が保有する法人文書ファイルについて、紛失・誤廃棄の事案が判明しましたので、お知らせいたします。

今後、このような事案が発生しないよう、法人文書の厳正な管理を行い、再発防止に努めてまいります。

1. 事案の概要

令和4年3月、既に平成22年度に開業した東北新幹線に係る情報開示請求があり、開示請求を受けた法人文書を探索したところ、誤廃棄していることが判明しました。

当該事案の発生を受け、法人文書の管理状況について全社的な調査を行った結果、令和3年度末時点で保存期間が満了していない法人文書ファイル35,186件に対し、762件の法人文書ファイルの紛失・誤廃棄が判明しました。内訳は紛失588件、誤廃棄174件です。

誤廃棄した法人文書ファイルについては、委託業者による破砕処理が行われたことを確認しています。紛失した法人文書ファイルについては、廃棄処理した事実が文書等により確認できていませんが、これまでに外部流失の事実は認められていません。

なお、上記誤廃棄した法人文書ファイルのうち25件、紛失した法人文書ファイルのうち134件には個人情報が含まれており、うち外部の方の個人情報（氏名、住所、連絡先等）を含むもの（そのおそれがあるものを含む。）は、誤廃棄した法人文書ファイルで14件、紛失した法人文書ファイルで70件となっております。

2. 紛失・誤廃棄した法人文書ファイル

紛失・誤廃棄した法人文書ファイルの内容につきましては以下のとおりです。

（紛失した法人文書ファイルの内容）

- ① 機構内における事務手続きに関する書類 430件
 - ・過年度の起案簿（文書の起案日、件名等を一覧記載した帳簿）等

- ② 完了した建設事業に係る工事施行時の手続きに関する書類 79 件
 - ・完了した建設事業に係る工事施行時の関係者との手続き関連文書等
- ③ 経理関係手続に関する書類 42 件
 - ・過年度の財務諸表作成時の減価償却費に関する資料等
- ④ 総務関係手続に関する書類 19 件
 - ・健康保険組合等の運営に係る会議関係文書等
- ⑤ 船舶関係手続に関する書類 18 件
 - ・建造工事請負契約準備の確認用図面等

(誤廃棄した法人文書ファイルの内容)

- ① 機構内における事務手続きに関する書類 145 件
 - ・過年度の起案簿（文書の起案日、件名等を一覧記載した帳簿）等
- ② 完了した建設事業に係る工事施行時の手続きに関する書類 18 件
 - ・完了した建設事業に係る工事施行時の関係者との手続き関連文書等
- ③ 総務関係手続に関する書類 11 件
 - ・法人登記の変更に伴い従たる事務所で行った地方法務局への登記申請に係る決裁文書

3. 発生原因

法人文書の取扱いに関する職員の理解が不足していた結果、文書の管理が不十分であったこと、また特に鉄道建設に係る組織に関しては、事業の進捗に合わせて事務所の設置や廃止が頻繁に行われ、その際文書移管の取扱いが疎かになってしまっていたことが原因と考えています。

4. 再発防止策

今般の紛失・誤廃棄事案が発生したことを組織として重く受け止め、法人文書の厳正な管理を徹底するため、実施中の施策も含め以下の再発防止策に早急に取り組みます。

- (1) 全部署に対する法人文書適正管理の周知徹底
- (2) 全職員に対する法人文書管理に関する研修の実施
- (3) 法人文書管理に関するルールの見直し
- (4) 定期点検・監査等チェック体制の強化

<本件に関するお問い合わせ先>
総務部総務課 伊藤、新井
TEL 045-222-9100